

事務所の歩みと共に10年

弁護士 角 大祐



私が初めて小寺・松田法律事務所の門を叩いたのはちょうど10年前。当時まだ司法修習生だった私は、思いがけず開所30周年を祝う会に参加させていただくという機会に恵まれました。その折りは、事務所の歴史の重みに緊張したことを思い出します。それから10年、小寺弁護士、松田弁護士を始めとする先輩弁護士や事務職員たち、そして地域の皆様のご指導や支えのおかげで、私も一人の弁護士として、40年の歴史の一端に関わることができたことに心から感謝申し上げます。

これから先の10年は、社会環境や制度など、司法の在り方も大きく変化する時代となりそうです。変化に即応し、皆様にこれまで以上の法的サービスを提供できるように、日々研鑽を積んでまいります。次の50周年に向けて、今後ともお引き立ていただけますよう宜しくお願い申し上げます。

検察官から弁護士へ。 この経験を役立てていきます。

弁護士 大塚 智子



検察官を退官後、社会貢献がしたい、弁護士として働きたいと思い立ったとき、偶然にも小寺弁護士とご縁があり、当事務所に入所致しました。

それから早いもので、もうすぐ6年が経とうとしています。

当初は、検察官とは異なる弁護士の業務内容に戸惑うこともありましたが、先輩弁護士や職員の助けを借り、共に研鑽しながらここまで歩んで参りました。

これから、当事務所は、50周年に向けて進んでまいります。私も、当事務所の一員として、40年間で築き上げた信頼を裏切らぬよう、さらに一層、クライアントの皆様のお役に立てるよう、弁護士として成長し続けたいと覚悟を新たにしています。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

先輩達の築かれた、 事務所の精神を大切に。

弁護士 高橋 祐二



入所2年目の私にとっては、40周年という時間の重みが、中々実感できず、少し時間を戻してみました。調べてみると、当事務所が開設された昭和58年4月は東京ディズニーランド開業の年でした。その後、当事務所が岩見沢、滝川、苫小牧、とその仕事の場を広げていく光景は、東京ディズニーランドが、ディズニーシーを開業させる光景と重なり、私にも発展の歴史が実感できました。私もこの歴史ある事務所の系譜に恥じることはないよう、私自身を磨き、今後の職務の一つ一つに真摯に向き合い、次世代に向けてバトンを繋いでいく覚悟です。

引き続き、皆様方よりのご指導とご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。